

平成23年12月8日

平成23年度人事院総裁賞（第24回）受賞者の決定について

人事院は、本年度の人事院総裁賞の受賞者（個人：1名、職域：3グループ）を以下のとおり決定しました。

授与式は12月12日（月）11時30分から明治記念館（東京都港区元赤坂）において行い、その後、天皇皇后両陛下の御接見を賜る予定です。

【個人：1名】

1. 400℃の輻射熱下における貨幣溶解作業に尽力

独立行政法人造幣局 広島支局 溶解課 総括作業長

たにの よしあき
谷野嘉明（60歳）（広島県広島市勤務）

純正画一な貨幣の製造を行うため、高温の輻射熱の下での溶解・鑄造作業に長年従事し、貨幣品質の向上及び安定に貢献



溶解・鑄造作業

【職域：3グループ】

塀のない造船場で、地域と融和し、受刑者の社会復帰をたゆまず支える

法務省 松山刑務所 大井造船作業場

（職員数12名、愛媛県今治市）

外塀や鉄格子のない施設で24時間体制の泊込勤務を行い、50年間にわたり受刑者の円滑な社会復帰を支え、矯正行政への国民の信頼を高めることに貢献



受刑者（右）作業風景

東日本大震災における被災地市町村の戸籍事務への支援

法務省 民事局 民事第一課（職員数21名、東京都千代田区）
仙台法務局 民事行政部 戸籍課（職員数5名、宮城県仙台市）
福島地方法務局 戸籍課（職員数4名、福島県福島市）
盛岡地方法務局 戸籍課（職員数4名、岩手県盛岡市）

東日本大震災で滅失した戸籍の再製に尽力したこと、及び津波により行方不明となった方の死亡届を円滑に行えるよう尽力したことにより、被災者の生活再建等に貢献



震災後の気仙沼支局

国境の海を護りぬく ～道東の守護神～

海上保安庁 第一管区海上保安本部 根室海上保安部

（職員数157名、北海道根室市）

北方領土問題を根源とする諸問題を抱えた緊迫した海域において、厳しい自然・勤務環境に耐えながら、我が国の主権と国民の生命・財産の保護に貢献



ロシア船への指導

本年の人事院総裁賞に当たって

人事院総裁 江利川 毅

このたび受賞された、独立行政法人造幣局、法務省、海上保安庁の皆様は、推薦された多くの候補の中から、各界有識者の方々からなる選考委員会の御議論を経て選ばれた方々であります。心からお慶び申し上げます。今後もそれぞれの分野で御活躍されることをお祈り申し上げます。

本年は、東日本大震災という未曾有の国難がありました。警察・消防をはじめとする地方公務員、自衛隊員等による必死の救援・復旧活動に加え、一般職の国家公務員も被災地にある自らの職場で、あるいは全国から被災地へ派遣されて、現在も、復旧・復興に取り組んでおります。

このような状況の中で、今回、法務省民事第一課をはじめとする皆様が受賞されたことは、復旧・復興に尽力する多くの公務員を勇気づけるものと考えます。

これから本格的な復旧・復興に向けて更なる取組を進めていくこととなりますが、公務員諸君には、それぞれの現場で一層の努力をお願いします。

人事院総裁賞とは

人事院総裁賞は、多年にわたる不断の努力や国民生活の向上への顕著な功績等により、公務の信頼を高めることに寄与したと認められる職員（一般職の国家公務員）又は職域を顕彰するもの（昭和63年創設、今回24回目）。

受賞者は、各府省等から推薦された候補の中から、選考委員会が選考を行い、その結果に基づき人事院総裁が決定。

人事院総裁賞選考委員		(敬称略)
(委員長)	樋口 公啓	東京海上日動火災保険株式会社相談役
	秋山 咲恵	株式会社サキコーポレーション代表取締役社長
	大島 まり	東京大学大学院情報学環・学際情報学府教授
	佐藤 友美子	公益財団法人サントリー文化財団上席研究フェロー
	西木 正明	作家
	橋本 五郎	読売新聞特別編集委員
	箕輪 幸人	株式会社フジテレビジョン執行役員報道局長
		以上7名

以上

問	人事院事務総局 総務課長	高嶋 直人
合		総務課長補佐(調整班) 一之瀬 徹
せ		電話(03)3581-5311 (内線2105)
先		(03)3581-2772 (直通)